

改正

平成10年3月16日条例第13号

平成17年3月18日条例第1号

平成18年9月30日条例第34号

平成24年12月19日条例第66号

令和元年12月27日条例第63号

令和2年6月26日条例第31号

グリーンヒル郷原設置条例

(目的及び設置)

第1条 自然の中で行う宿泊研修，野外活動，体験農業等を通じて市民の健全な心身の育成を図り，並びに農作物に関する研究及び農業技術等の指導を通じて農業振興に寄与するため，次の施設を設置する。

名称	位置
グリーンヒル郷原	呉市郷原野路の里2丁目地内

(事業)

第2条 グリーンヒル郷原（以下「グリーンヒル」という。）は，次に掲げる事業を行う。

- (1) 宿泊研修に関すること。
- (2) スポーツ，レクリエーション等の野外活動に関すること。
- (3) 農業についての体験活動に関すること。
- (4) 農作物の栽培試験・研究に関すること。
- (5) 農業技術の指導に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか，前条の目的を達成するために必要と認められること。

(指定管理者による管理)

第2条の2 市長は，第1条に規定する目的を効果的に達成するために必要があると認めるときは，指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）にグリーンヒルの管理を行わせることができる。

(指定管理者が行う業務)

第2条の3 指定管理者が行う業務は、次のとおりとする。

- (1) グリーンヒルの施設、設備等（以下「施設等」という。）の維持及び管理に関する業務
- (2) 第2条第1号及び第2号に掲げる事業に関する業務
- (3) 第1条に規定する目的を達成するために市長が必要と認める業務
- (4) 特定施設等（別表第1に掲げる施設及び規則で別に定める器具（以下「特定器具」という。）をいう。以下同じ。）の使用の許可に関する業務
- (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務
(指定管理者が行う管理の基準)

第2条の4 指定管理者は、法令、この条例、この条例に基づく規則その他市長が定めるところに従いグリーンヒルの管理を行わなければならない。

第3条 削除

(使用の許可)

第4条 施設等のうち、別表第1及び別表第2に掲げる施設並びに特定器具（以下「許可施設等」という。）を使用しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。ただし、グリーンヒルの管理を指定管理者に行わせる場合における特定施設等の使用については、この限りでない。

2 前項ただし書に規定する場合において特定施設等を使用しようとする者は、指定管理者の許可を受けなければならない。

3 市長（グリーンヒルの管理を指定管理者に行わせる場合は指定管理者。次条、第6条、第7条の3、第8条及び第9条において同じ。）は、第1項又は前項の許可の際、必要な条件を付することができる。

(使用の許可の制限)

第5条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、許可施設等又は特定施設等の使用を許可しない。

- (1) 公益を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) 施設等を破損するおそれがあると認められるとき。
- (3) 管理上支障があると認められるとき。
- (4) 集团的に又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。

(5) その他市長が不相当と認めるとき。

(使用の許可の取消し)

第6条 市長は、第4条第1項又は第2項の規定により使用の許可を受けた者（以下「使用者」という。）が次の各号のいずれかに該当するときは、使用の許可を取り消すことができる。この場合において、使用者が損害を受けることがあっても、市又は指定管理者は、その責めを負わない。

(1) この条例若しくはこの条例に基づく規則又は使用の許可の条件に違反したとき。

(2) 前条各号のいずれかに該当する事態が生じたとき。

(3) 市長の指示に従わず、又は許可された目的以外に使用したとき。

(使用料)

第7条 使用者（第4条第1項の規定により使用の許可を受けた者に限る。）は、許可施設等の使用料（以下「使用料」という。）を市長に納付しなければならない。

2 使用料の額は、別表第1及び別表第2に掲げる施設の使用に係るものについてはそれぞれの表に定める額の範囲内において、特定器具の使用に係るものについては別に、規則で定める。

(利用料金)

第7条の2 使用者（第4条第2項の規定により使用の許可を受けた者に限る。）は、特定施設等の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を指定管理者に支払わなければならない。

2 利用料金の額は、別表第1に掲げる施設の利用に係るものについては同表に定める額の範囲内において、特定器具の利用に係るものについては規則で定める額の範囲内において、指定管理者があらかじめ市長の承認を得て定める。

3 利用料金は、指定管理者にその収入として収受させる。

(使用料等の前納)

第7条の3 使用者は、使用料又は利用料金を前納しなければならない。ただし、市長が特別な理由があると認めたときは、この限りでない。

(使用料等の減免)

第7条の4 市長は、特別な理由があると認めたときは、使用料を減免することができる。

ただし、指定管理者にグリーンヒルの管理を行わせる場合は、この限りでない。

2 指定管理者は、前項ただし書に規定する場合は、市長が定める基準に従い、利用料金

を減免することができる。

(使用料等の返還)

第8条 既納の使用料又は利用料金は、返還しない。ただし、市長が特別な理由があると認めたときは、使用料又は利用料金の全部又は一部を返還することができる。

(退去の命令)

第9条 市長は、グリーンヒルを利用する者（以下「入園者」という。）がグリーンヒルの管理及び運営上支障がある行為をしたときは、グリーンヒルからの退去を命じることができる。

(損害賠償)

第10条 入園者は、施設等を滅失し、又は損傷した場合は、不可抗力によるものを除き、その損害を賠償しなければならない。

第11条 削除

(規則への委任)

第12条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

付 則

この条例は、公布の日から起算して2月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。〔平成5年呉市規則第21号で5年4月1日〕

付 則（平成24年12月19日条例第66号）

(施行期日)

- 1 この条例は、平成25年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日前になされた申請に係る使用料については、なお従前の例による。

付 則（令和元年12月27日条例第63号）

(施行期日)

- 1 この条例は、令和2年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日前になされた申請に係る使用料については、なお従前の例による。

付 則（令和2年6月26日条例第31号）

この条例は、令和3年4月1日から施行する。

別表第 1（第 2 条の 3，第 4 条，第 7 条，第 7 条の 2 関係）

施設名	使用料
宿泊施設	一人 1 泊につき 3,100円
サフランⅠ（研修室）	1 日につき 19,200円
サフランⅡ（研修室）	1 日につき 19,200円
ローズマリーⅠ（研修室）	1 日につき 24,000円
ローズマリーⅡ（研修室）	1 日につき 19,200円
多目的広場	1 日につき 18,000円
ゲートボール場	1 日につき 24,000円
市民農園	1 月 1 区画につき 480円

別表第 2（第 4 条，第 7 条関係）

施設名	使用料
食品加工場	1 日につき 4,200円

改正

平成8年3月19日規則第5号

平成9年3月27日規則第29号

平成11年3月30日規則第6号

平成12年3月31日規則第24号

平成14年12月13日規則第39号

平成18年9月30日規則第54号

平成24年12月19日規則第55号

令和2年3月27日規則第3号

グリーンヒル郷原設置条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、グリーンヒル郷原設置条例（平成5年呉市条例第4号。以下「条例」という。）第12条の規定に基づき、グリーンヒル郷原（以下「グリーンヒル」という。）の管理及び運営について必要な事項を定めるものとする。

第2条から第4条まで 削除

(開園時間、休園日等)

第5条 グリーンヒルの開園時間及び休園日は、次のとおりとする。

(1) 開園時間 午前9時から午後5時まで

(2) 休園日

ア 月曜日。ただし、月曜日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下この号において「休日」という。）に当たるときは、その翌日とし、当該翌日が休日に当たるときは、その直後の休日でない日とする。

イ 1月1日から1月3日まで及び12月29日から12月31日まで

2 前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げるグリーンヒルの施設の供用時間は当該各号に定めるとおりとし、多目的広場及びゲートボール場の供用時間については市長が別に定める。

(1) 宿泊施設 午後3時から翌日の午前11時まで

(2) 研修室 午前9時から午後10時まで

- 3 市長は、必要と認めるときは、開園時間若しくは供用時間を臨時に変更し、又は休園日以外の日において臨時に休園し、若しくは休園日において臨時に開園することができる。
- 4 第1項及び第2項の規定にかかわらず、グリーンヒルの管理を指定管理者（条例第2条の2に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）に行わせる場合は、当該指定管理者が市長の承認を得て開園時間及び供用時間並びに休園日（次項及び第6項において「開園時間等」という。）を別に定めることができる。
- 5 市長は、第3項の規定により開園時間若しくは供用時間を臨時に変更し、若しくは臨時に休園し、若しくは開園しようとするとき又は前項の規定により指定管理者が別に定めようとする開園時間等について承認したときは、あらかじめ公示するものとする。
- 6 指定管理者は、第4項の規定により同項の市長の承認を得たときは、当該開園時間等の周知に努めなければならない。

（特定施設の使用の手続）

第6条 条例第4条第1項又は第2項の規定により条例別表第1に掲げる施設（宿泊施設を除く。次項において「特定施設」という。）の使用の許可を受けようとする者は、グリーンヒル郷原使用申請書を市長（グリーンヒルの管理を指定管理者に行わせる場合は指定管理者。以下この条、第8条及び第11条において同じ。）に提出しなければならない。

- 2 市長は、特定施設の使用を許可したときは、グリーンヒル郷原使用許可書を交付する。
- 3 前項の規定によりグリーンヒル郷原使用許可書の交付を受けた者は、使用を開始する前に当該許可書を提示し、市長の指示に従わなければならない。

（使用料）

第7条 条例第7条第2項の使用料は、別表のとおりとする。

第7条の2 条例第7条の4第1項本文の規定による使用料の減免を受けようとする者は、市長に減免申請書を提出しなければならない。ただし、呉市が主催し、又は共催する行事の場合は、この限りでない。

（宿泊施設の使用の手続）

第8条 宿泊施設を使用できる者は、おおむね4人以上のグループ及び家族（次項において「グループ等」という。）とする。

- 2 条例第4条第1項又は第2項の規定により宿泊施設の使用の許可を受けようとするグループ等の代表者は、グリーンヒル郷原宿泊施設使用申請書を市長に提出しなければならない。

3 市長は、宿泊施設の使用を許可したときは、グリーンヒル郷原宿泊施設使用許可書を交付する。

4 宿泊施設は、引き続き5日を超えては、その使用を許可しない。ただし、市長が特別の理由があると認めたときは、この限りでない。

(市民農園の使用の手続)

第9条 条例第4条第1項本文の規定により市民農園の使用の許可を受けようとする者は、グリーンヒル郷原市民農園使用申請書を市長に提出しなければならない。

2 市長は、市民農園の使用を許可したときは、グリーンヒル郷原市民農園使用許可書を交付する。

3 市民農園は、引き続き11か月を超えては、その使用を許可しない。ただし、引き続き11か月市民農園を使用した者が、継続して使用したい旨の申請を行ったときは、更に1年に限り、その使用を許可することができる。

(食品加工場の使用の手続)

第10条 条例第4条第1項本文の規定により食品加工場の使用の許可を受けようとする者は、グリーンヒル郷原食品加工場使用申請書を市長に提出しなければならない。

2 市長は、食品加工場の使用を許可したときは、グリーンヒル郷原食品加工場使用許可書を交付する。

(入園者の遵守事項)

第11条 グリーンヒルを利用する者（以下「入園者」という。）は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 他の入園者に迷惑を掛けないこと。
- (2) 危険物又は動物（身体障害者補助犬法（平成14年法律第49号）第2条第1項に規定する身体障害者補助犬を除く。）を持ち込まないこと。
- (3) ごみは各自持ち帰ること。
- (4) グリーンヒル内の植物を採取しないこと。
- (5) 施設等を損傷し、又は汚損するおそれのある行為をしないこと。
- (6) 許可を受けないで、広告類の掲示若しくは配布又は物品の販売若しくは展示その他これらに類する行為をしないこと。
- (7) グリーンヒルの管理運営上の必要から市長が行う指示又は指導に従うこと。

(委任規定)

第12条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関して必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成5年4月1日から施行する。
(呉市農業センター規則の廃止)
- 2 呉市農業センター規則（昭和54年呉市規則第11号）は、廃止する。
(呉市事務分掌規則の一部改正)
- 3 呉市事務分掌規則（平成4年呉市規則第8号）の一部を次のように改正する。

第1条経済部の部農水産課の項中「農業畜産係」を削る。

第6条経済部の部農水産課の款農政係の項を次のように改める。

農政係

- (1) 農業振興に関すること。
- (2) 農業構造改善事業に関すること。
- (3) 米の生産調整に関すること。
- (4) 畜産振興に関すること。
- (5) 家畜の診療及び人工授精に関すること。
- (6) 農業関係団体に関すること。
- (7) 呉安芸農業共済事務組合に関すること。
- (8) 課の庶務に関すること。

第6条経済部の部農水産課の款農業畜産係の項を削る。

付 則（平成24年12月19日規則第55号）

(施行期日)

- 1 この規則は、平成25年4月1日から施行する。
(経過措置)
- 2 この規則の施行の日前になされた申請に係る使用料については、なお従前の例による。

付 則（令和2年3月27日規則第3号）

(施行期日)

- 1 この規則は、令和2年4月1日から施行する。
(経過措置)

2 この規則による改正後の呉市川尻福祉センターふれあい条例施行規則，呉市きんろうプラザ条例施行規則，呉市隣保館条例施行規則，呉市老人福祉センター条例施行規則，呉市農村コミュニティ施設設置条例施行規則，ふるさと産品加工施設設置条例施行規則，ふるさと体験交流施設設置条例施行規則，であいの館蒲刈設置条例施行規則，グリーンヒル郷原設置条例施行規則，呉市農業技術拠点センター設置条例施行規則及び恵みの丘蒲刈設置条例施行規則の規定は，この規則の施行の日以後になされる申請に係る使用料について適用し，同日前の当該申請に係る使用料については，なお従前の例による。

別表（第7条関係）

グリーンヒル郷原使用料

1 宿泊施設

区分	宿泊料（一人1泊につき）	
	ベッド	和室
青少年（3歳未満）	無料	無料
青少年（3歳以上18歳未満）	550円	840円
一般（18歳以上）	2,030円	3,050円

備考

- （1） 青少年の団体とともに宿泊する指導者については，青少年10人につき1人の割合で，青少年（3歳以上18歳未満）に係る使用料を適用する。
- （2） 呉市が主催し，又は共催する行事に係る使用については，使用料を免除する。
- （3） 呉市内の小，中学校の児童生徒の使用については，学校の特別活動又は教育委員会の承認した行事に限り，使用料を免除する。
- （4） 洗濯等に要する経費は，別に実費程度を徴収する。

2 研修室等

使用時間				左に掲げる時間帯以外の2時間
区分	9：00～12：00	12：00～17：00	17：00～22：00	
サフランⅠ（研修室）	1,320円	2,220円	2,650円	
サフランⅡ（研修室）	1,320円	2,220円	2,650円	

ローズマリーⅠ (研修室)	1,680円	2,810円	3,380円	
ローズマリーⅡ (研修室)	1,320円	2,220円	2,650円	
多目的広場(専用)	740円	1,260円	1,260円	360円
ゲートボール場(1面)	490円	840円		240円

備考

- (1) 入場者から会費、入場料その他これらに類するものを徴収する場合の使用料は、定額の1.5倍に相当する額とする。
- (2) 商品の広告、宣伝その他の商業活動のために使用する場合の使用料は、定額の3倍に相当する額とする。
- (3) 使用時間を超過して使用した場合は、超過時間1時間ごとに、超過使用に係る使用時間の使用料の額の時間割に相当する額を超過金として加算する。この場合において、超過時間が1時間未満の場合は、これを1時間として計算する。
- (4) 宿泊する団体(10人以上に限る。)が研修室を使用する場合の使用料は、無料とする。
- (5) 呉市が主催し、又は共催する行事に係る使用については、使用料を免除する。
- (6) 呉市内の小、中学校の児童生徒の使用については、学校の特別活動又は教育委員会の承認した行事に限り、使用料を免除する。
- (7) 呉市内の農業関係団体の使用については、農業振興を目的とした行事に限り、使用料を免除する。
- (8) 多目的広場の夜間照明の使用については、別に実費程度を徴収する。

3 食品加工場等

区分	使用時間	
	9:00～12:00	12:00～17:00
食品加工場	460円	770円
市民農園	1月1区画につき 440円	

備考

- (1) 入場者から会費、入場料その他これらに類するものを徴収する場合の食品加工

場の使用料は、定額の1.5倍に相当する額とする。

(2) 商品の広告、宣伝その他の商業活動のために使用する場合は、食品加工場の使用料は、定額の3倍に相当する額とする。

(3) 使用時間を超過して食品加工場を使用した場合は、超過時間1時間ごとに、超過使用に係る使用時間の使用料の額の時間割に相当する額を超過金として加算する。この場合において、超過時間が1時間未満の場合は、これを1時間として計算する。

(4) 呉市が主催し、又は共催する行事に係る使用については、使用料を免除する。

(5) 呉市内の小、中学校の児童生徒の使用については、学校の特別活動又は教育委員会の承認した行事に限り、使用料を免除する。

(6) 呉市内の農業関係団体の使用については、農業振興を目的とした行事に限り、使用料を免除する。

4 器具

区分	数量	使用料	摘要
43インチカラーテレビ	1台	610円	
ビデオデッキ	1台	150円	
ビデオカメラ	1台	400円	
ワイヤレスマイクセット	1組	300円	
オーバーヘッドカメラ	1台	560円	
CDラジオカセットデッキ	1台	200円	
囲碁用具又は将棋用具	1式	100円	
携帯用拡声器	1台	100円	
トランシーバー	1組	200円	
卓球用具	1式	300円	ラケット2本・ボール1個
野球用具	1式	610円	
ゲートボール用具	1式	200円	スティック1本・ボール1個
グランドゴルフ用具	1式	100円	スティック1本・ボール1個
バドミントン用具	1式	150円	ラケット2本・シャトル1個
集会用テント(小)	1張	1,420円	

集会用テント（大）	1 張	1,630円	
キャンプファイヤー器具	1 式	400円	

備考

- （１） 器具を使用することのできる者は、宿泊施設、研修室、多目的広場又はゲートボール場の使用許可を受けた者に限る。
- （２） 呉市が主催し、又は共催する行事に係る使用については、使用料を免除する。
- （３） 呉市内の小、中学校の児童生徒の使用については、学校の特別活動又は教育委員会の承認した行事に限り、使用料を免除する。
- （４） 呉市内の農業関係団体の使用については、農業振興を目的とした行事に限り、使用料を免除する。
- （５） 1 回の使用時間は、2 時間以内とする。
- （６） 2 時間を超える場合の使用料は、超過時間 1 時間ごとに、その使用料の額の時間割に相当する額を超過金として加算する。この場合において、超過時間が 1 時間未満の場合は、これを 1 時間として計算する。